

愛媛大学人文学会公開講演会

海外からの四国遍路―韓国人俳優が語る四国遍路―

ジン・デヨン（진대연）

日時 7月4日（土） 一三時三〇分～一五時〇〇分

場所 愛媛大学総合教育棟1 大講義室

主催 愛媛大学人文学会 共催 愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター

問い合わせ先 愛媛大学ミュージアム（吉田 広） 〇八九―九二七―八二九三



俳優として韓日さらには世界で活躍する韓国人俳優ジン・デヨン（진대연）氏は、二〇一八年に歩きで四国遍路を経験した。講演では、自らの言葉でその経験を語り、現在の活躍にもつながる四国遍路経験の意義や、いま世界から多くの多様な人が訪れる四国遍路の魅力を、対談形式でさらに深めたい。世界遺産に向けた四国遍路のこれからの考える一助となればさいわいである。



ジン・デヨン(Jin DaeYeon)プロフィール

【人物像・エピソード: 四国遍路での出会い】

日本の文化や風景に深く親しんでおり、プライベートでは四国八十八ヶ所霊場を自らの足で巡る「歩き遍路」に挑戦している。2018年に続き近年も再び四国を訪れており、道中では7年ぶりとなる地元の人々との温かい再会を果たす。長距離を歩く過酷な旅の最中、すれ違う見知らぬ人々から「頑張っ！」「体に気をつけて！」と笑顔で声をかけられることに深く感動し、それが歩みを進めるための大きな活力になったと語っている。一時中断せざるを得なかった際も「とても残念ですが、残りの38番から88番札所を歩くためにまた必ず行きます」と語るなど、現地での一期一会の出会いを大切にす義理堅く誠実な人柄を持つ。

【出演歴詳細】

■ 映画(日本・韓国)

- ・『生きてるんだ友達なんだ』(2026年公開)
- ・『ペナルティループ』(2024年公開)- 謎の男 役 復讐のループを描く異色のサスペンス映画に「謎の男」として出演し、物語に深い影を落とすミステリアスな存在感を放つ。
- ・『ドライブ・マイ・カー』(2021年公開)- コン・ユンス 役 演劇祭スタッフ兼韓国語通訳のユンス役を務めました。手話を使う妻を献身的に支える温厚で知的な青年を好演し、本作の国際長編映画賞受賞に伴い、米国のアカデミー賞授賞式にも出席。

■ ドラマ(日本)

- ・『初恋DOGS』(2025年／TBS系 火曜ドラマ)
愛犬同士の一目ぼれから始まるラブストーリーに出演。サスペンス作品での狂気を孕んだ顔とは打って変わり、動物(犬)と触れ合う心優しく愛らしい中年男性としての魅力を存分に発揮し、新たな顔を見せている。
- ・『ガンニバル』シーズン2(2025年／ディズニープラス)
供花村から逃げ延びた人々を執拗に追い詰め、命を狙う凶暴な男・後藤礼於役を熱演。観る者に逃げ場のない恐怖を植え付ける、狂気と冷酷さに満ちた圧倒的な存在感を示した。

■ 舞台(韓国)

韓国・大学路(テハンノ)などの劇場を中心に、長年にわたり多数の舞台に出演。

- ・『씨니텐 (サニーテン)』(2019年～2021年)
- ・『오백에 삼십 (500に30)』(2015年～2018年)- ホドク役
- ・『그녀를 믿지마세요 (彼女を信じないでください)』(2013年～2017年)- コ・デロ役
- ・『러브 액츄얼리 (ラブ・アクチュアリー)』(2014年～2015年)- マルチ役など
- ・『그남자 그여자 (その男、その女)』(2012年～2013年)